

(一社) 九州観光推進機構 活動レポート

— 2018年7月号 —

主なトピックス

JR プロモーション事業 第1回旅行会社研修	1P
シンガポール・「食」をテーマにした BtoC 情報発信事業	2P
九州観光セミナー開催報告 (6月号掲載記事の再掲)	3P

◆ 6月のトピックス

○JR プロモーション事業 第1回旅行会社研修 (6/12~13:福岡・佐賀)

関西・中国地区からの誘客拡大を目的に、今年度第1回目の旅行会社社員(参加者数:31名)を対象とした現地研修を実施しました。明治維新150年、世界遺産、インスタ映えをテーマに、肥前さが幕末維新博覧会のメインパビリオンである幕末維新記念館(佐賀市)や糸島地区、宗像大社辺津宮、門司港レトロ地区の視察を行いました。研修参加者からは、福岡市近郊の観光についてのお問い合わせが多いので、今回の研修で得た情報を活用したいとの感想をいただきました。

今後も旅行会社のニーズに沿った研修の実施を通じて、九州への来訪者数及び滞在日数増に努めてまいります。



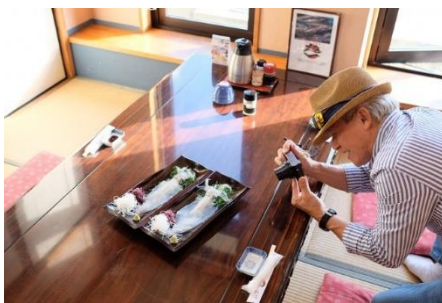
○フランスに現地エージェントを設置 (6月:フランス)

九州観光推進機構では、欧州から九州への一層の訪日観光客誘客拡大を図るため、フランスの旅行業界に精通し広いネットワークを有するマーケティング企業「株式会社 ACCORD」を、現地レプレゼンタティブ(レップ)として設置いたしました。来秋開催されるラグビーワールドカップでは、九州にてフランスの試合が福岡と熊本で(フランスが準々決勝まで勝ち進めば大分でも)予定されており、九州の認知度を高める絶好の機会です。この機会を活用し、フランス市場のマーケティングや旅行会社等への戦略的なプロモーションに取り組みます。

○シンガポール・「食」をテーマにした BtoC 情報発信事業

(6/13~17:福岡・佐賀・長崎・熊本・鹿児島)

VJ 事業「シンガポール食をテーマにした BtoC 情報発信事業」において、シンガポールにおける有力なインフルエンサーであるジョージ・リム氏を招請し、「食」をメインコンテンツとした取材を実施しました。リム氏からは、「九州は何度も訪れているが、今回はこれまで食べたことのない食材や、食べたことがあっても、その歴史や製造工程等を取材することは初めての経験であったため、食のストーリー性を通じてよりいっそう九州を深く知ることができ良かった。また九州の食の豊富さをあらためて感じた。」と手ごたえを感じるコメントをいただきました。また、「食」に加え、有明海の景観や阿蘇山・桜島といった火山活動を間近に見ることができる点等、九州の雄大な自然も印象に残られたようです。今回の取材内容は後日開催する現地での BtoC セミナーにて講演していただく予定です。



佐賀県（イカの生造り）



鹿児島県（黒酢）



熊本県（赤牛）

○九州オルレ認定地域協議会通常総会

(6/22:福岡市)

本年度の九州オルレ認定地域協議会通常総会を開催しました。会長（佐賀県武雄市小松市長）始め 32 名の協議会メンバー、オブザーバーの方々に出席いただき、2017 年度事業実施報告（案）、2018 年度予算（案）を含む審議事項 4 件について審議が行われ、原案どおり承認いただきました。今年度も各コースの集客につながるよう九州オルレのプロモーションに取り組んでまいります。

○第 3 回夏山フェスタ in 福岡 2018

(6/23~24:福岡市)

九州最大級の山岳関連総合イベント「第 3 回夏山フェスタ in 福岡 2018」が開催され、九州オルレの国内プロモーションの一環として、九州オルレ認定地域協議会も出展し九州オルレ全 21 コースの PR に努めました。2 日間で 900 名以上ものお客様にブースにお越しいただくことができ、登山やトレッキング好きの皆様の間で九州オルレの知名度が益々高くなっていることを改めて実感いたしました。お越しいただきました皆様ありがとうございました。



活動レポート 6月号でもご報告していました九州観光セミナー、2018年度定時総会・第2回理事会について、再掲いたします。

○「九州観光セミナー」を開催しました！【活動レポート 6月号再掲】 (6/4：福岡市)

6月4日の定時総会と同日に会員様限定で九州観光セミナーを開催いたしました。当日は、81団体193名（関係者含む）の方に参加いただきました。

石原会長の挨拶に続き、講演では、本セミナー共催の公益社団法人日本観光振興協会の久保田副理事長より日本版DMOに求められている役割や日本版DMO法人（候補法人含む）が抱えている課題などをご紹介します。

基調講演では、一般社団法人日本インバウンド連合会の中村理事長より、「観光」＝レジャーと狭義で捉えるのではなく、ビジネスや知人友人訪問なども含めた広義で定義し、ヒト・モノ・カネが集まる観光地域づくりを進めていく必要性や当機構に対する広域連携DMOとしての期待をお話いただきました。

当機構の渡邊本部長からは、九州観光が抱える課題を踏まえ、当機構がDMO法人として九州観光のハブとして機能する存在となっていくための取組みを紹介いたしました。なお、渡邊本部長による講演資料は、会員向け情報ページにアップしておりますので、ぜひご覧ください。

また、交流会では、会員企業様同士のマッチングを目的として、7団体のブース出展をいただきました。

今後も、会員企業様との連携を強化し、九州観光を発展させていくための情報や場の提供に取り組んでまいります。



○2018年度定時総会・第2回理事会【活動レポート 6月号再掲】 (6/4：福岡市)

本年度の定時総会を開催し、委任状、議決権行使も含め160名の会員に出席頂きました。

石原会長、九州運輸局の高杉典弘次長の挨拶の後、2017年度収支決算（案）、役員（理事・監事）の選任の2件について審議が行われ、原案のとおり承認頂きました。併せて、2017年度事業実施報告、2018年度事業計画、2018年度予算、会員の入会・退会について報告を行いました。また、同日、第2回理事会を開催し、会長・副会長・専務理事の選任を行いました。

役員については、任期満了に伴い、今回23名の役員（理事・監事）を選任しました。会長・副会長・専務理事は以下のとおりです。

- 会長 石原 進（九州旅客鉄道株式会社 相談役）
- 副会長 川原 敏彦（鹿児島県 PR・観光戦略部長）
- 副会長 桂原 耕一（株式会社JTB 執行役員九州広域代表）
- 専務理事 渡邊 太志（一般社団法人九州観光推進機構 事業本部長）

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載 (7/11)

「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページにアップしました。九州への入国外国人数（2018年4月確定値/5月速報値）、九州における延べ宿泊者数（2018年4月第2次速報値）などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○ 7月以降の主な事業

- ・フランスにおける九州観光セミナー（2018年7月、パリ）
- ・九州インバウンド促進商談会（2018年7月、東京）
- ・九州観光素材説明会担当者会議（2018年7月、福岡）
- ・台湾における九州観光説明会及び商談会（2018年7月、台北・台中・高雄）
- ・韓国における九州観光説明会及び商談会（2018年8月、ソウル）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 野間、黒田

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部がイヤリン）

092-751-2947（海外誘致推進部がイヤリン）

092-751-2951（九州観光広報センターがイヤリン）

FAX:092-751-2944

E-mail : infokyushu@welcomekyushu.jp

編集後記～第17回

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が、第42回世界遺産委員会において世界遺産に登録されることが決定しました。関係者の皆様、おめでとうございます！！

当機構では、九州内の世界遺産関連の情報発信として、世界遺産をめぐるモデルコースづくりや首都圏に対するプロモーション、メディア招へい事業などに取り組んでおります。

「九州旅ネット」では、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」などの記事も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

九州の世界遺産（特集サイト） https://www.welcomekyushu.jp/world_heritage/

記事 <https://www.welcomekyushu.jp/article/?mode=detail&id=188>

厳選オススメコース <https://www.welcomekyushu.jp/course/modelcourses/detail/221>